

ほうっておけない
未来のために

Eco Action Report 2025

(対象期間:2024年10月～2025年9月)
2025年12月30日発行



項目	ページ
会社概要	・ ・ ・ 3
環境経営方針	・ ・ ・ 4
環境管理体制 実施体制	・ ・ ・ 5
沿革	・ ・ ・ 6
事業規模	・ ・ ・ 7
保有車両	・ ・ ・ 8～9
産業廃棄物収集運搬許可・品目	・ ・ ・ 10
特別管理産業廃棄物収集運搬許可・品目	・ ・ ・ 11
環境経営目標	・ ・ ・ 12
環境経営計画の内容	・ ・ ・ 13
取り組み評価と次年度計画	・ ・ ・ 14～18

項目	ページ
環境保全に配慮した提案	・ ・ ・ 19～20
コミュニケーション	・ ・ ・ 21
労働安全衛生への取り組み内容	・ ・ ・ 22
日々の安全への取り組み	・ ・ ・ 23
安全衛生活動の具体的な実施内容	・ ・ ・ 24
教育・訓練	・ ・ ・ 25
資格取得の推進	・ ・ ・ 26
魅力ある職場づくり	・ ・ ・ 27
社会貢献活動	・ ・ ・ 28
環境関連法規への違反・訴訟等の有無	・ ・ ・ 29
代表者による全体の評価と見直し・指示	・ ・ ・ 30

会社概要

事業所名及び代表者名

・株式会社丸萬商事 代表取締役 安本 晃

設立年月日

・昭和48年12月5日（創業 昭和36年5月）

資本金

・5,000万円

所在地

・対象事務所：下記3ヶ所

① 柏原営業所 大阪府柏原市国分東条町3273(株)ジェイテクト国分工場内

TEL.072-977-5882 FAX.072-977-5883

② 堺営業所 大阪府堺市西区築港新町3丁1番地 UBE(株)堺工場内

TEL.072-280-6886 FAX.072-280-6888

③ 堺東営業所 大阪府堺市堺区市之町東5丁2-11 堺グリーンプラザ3階

TEL.072-228-1202 FAX.072-228-1220

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

・責任者 管理部環境安全課 平井 貴樹 TEL: 072-228-1202

・担当者 管理部環境安全課 雫 京子 TEL: 072-228-1202

事業の内容

- ・産業廃棄物収集運搬
- ・プラント清掃メンテナンス
- ・生産請負業務
- ・廃棄物処理にかかわるコンサルタント業務



事業年度

・10月～9月

環境経営方針

<環境経営理念>

株式会社丸萬商事は、産業廃棄物の収集運搬及びプラント清掃メンテナンス、生産請負業務等の事業活動全域において省資源・省エネルギー活動の推進と、地球温暖化防止の取り組みを全社員一丸となって行うと共に、持続可能な循環型社会の実現と国際社会共通の目標であるSDGsに取り組みます。

<環境保全への行動方針>

株式会社丸萬商事は、事業活動の中で環境目的・目標を設定して取り組み、環境負荷削減に努め、地域社会の発展に貢献します。

1、事業活動全般に伴う環境への負荷を削減するため、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組み、継続的な環境負荷の削減に努めます

①収集運搬車両と営業車両の燃料使用量を削減し、排気ガスの抑制

②事業活動全体の電気使用量の削減
上記①②の活動を通じて、二酸化炭素排出量の削減に努める

③一般廃棄物の削減
・一般廃棄物の適正処理及びリサイクル（再生利用）推進
・事業活動でのリユース（再使用）の推進

④水資源の節水

⑤環境コンサルタント業務の促進

2、産業廃棄物収集運搬及びプラント清掃メンテナンス業等に係る環境関連法規・条例及びその他の要求事項を遵守します。

3、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

4、地域社会とのコミュニケーションを図り、環境活動に積極的に参加すると共に、社会貢献活動を継続的に実施します。

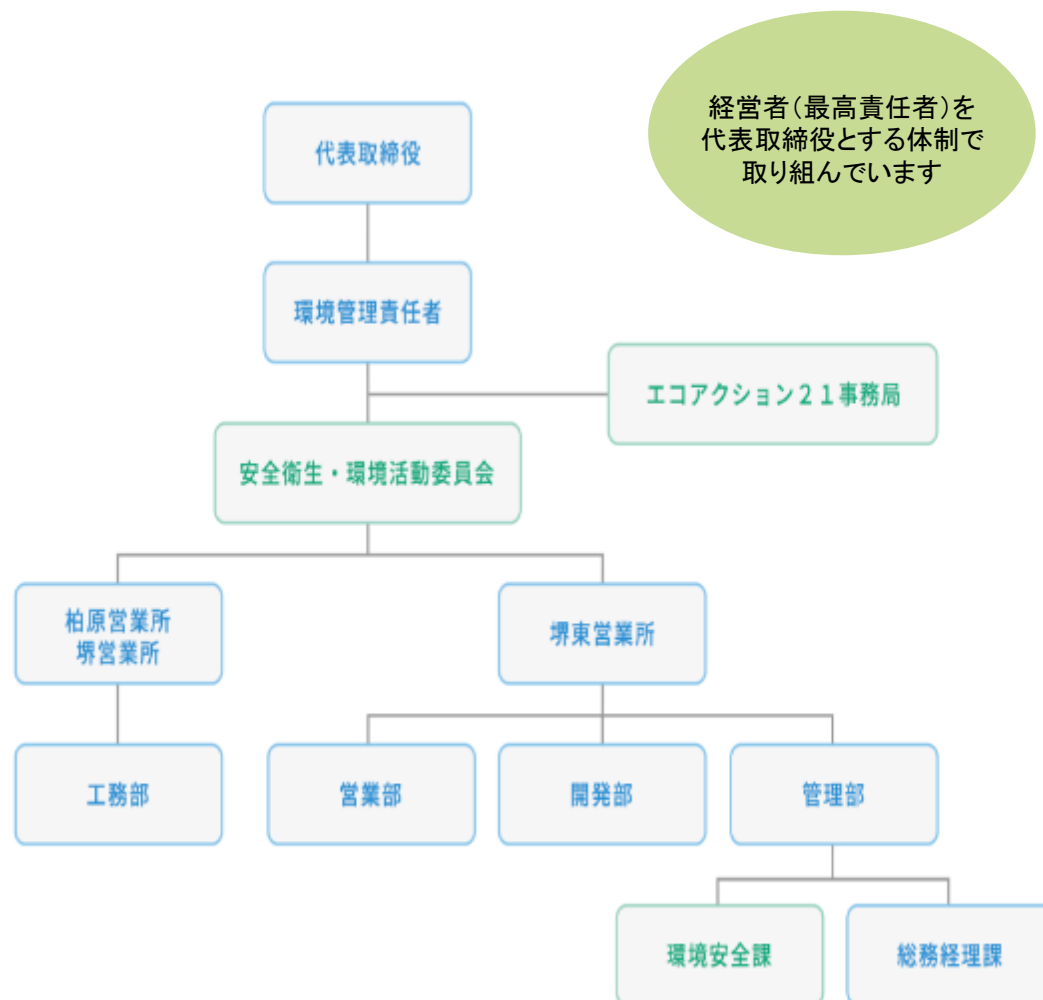
5、環境保全活動に取り組み、人と地球にやさしい社会の実現に貢献することにより、お客様から信頼される会社を目指します。

6、この環境経営方針を社員全員へ周知し、社員の成長と会社の永続的な成長を図ると共に社外へも公表します。



「松原市 SDGs パートナー」は、SDGs を推進、展開している企業・団体等を募集・登録・発信するとともに、市と企業等が連携して、SDGs の普及促進活動を行う制度です。

環境管理体制 実施体制



役 職	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境に関する内部監査の計画 環境に関する内部監査の実施・報告 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
安全衛生 環境活動委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

沿革



2023年10月

創業50周年を迎える

2024年

4月 事業継続力強化計画（BCP）認定（経済産業省）



1990年10月

株式会社丸萬商事に社名変更する

1977年

4月 光洋精工株式会社国分工場内に
柏原営業所を開設

1974年

3月 建設業登録 - 大阪府知事認可（搬）第60454号取得
6月 産業廃棄物収集運搬業許可取得

1973年

6月 光洋精工株式会社と取引開始
・構内清掃業務を主とする
12月 株式会社に組織変更し、社名を安本興業株式会社とする
・資本金500万

2022年

6月 松原市SDGs
パートナーを登録
7月 全国健康保険協会 大阪支部
「健康宣言の証」を取得



2003年

12月 JWNETに加入

2006年

3月 資本金3,000万円に増資

2008年6月

・エコアクション21認証取得

2011年

8月 資本金5,000万円に増資

2015年

5月 堺東営業所を開設
7月 古物商許可を取得（自動車・自動二輪・
原動機付自転車・自転車・機械工具類）

2018年7月

エコアクション21認証取得
登録10年継続



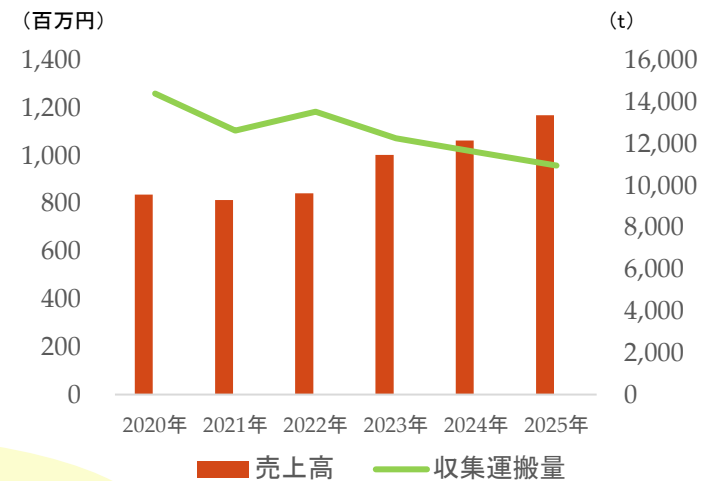
安本組として創業
上・下水道敷設、河川・下水道浚渫
工事を主業務とする

1961年5月

事業規模

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
売上高 (百万円)	837	814	843	1,003	1,063	1,169
収集運搬量 (t)	14,399	12,625	13,538	12,253	11,600	10,955
従業員数 (人)	36	36	38	41	42	40

売上高と収集運搬量の推移



● 延床面積 228㎡

収集運搬量は減少しましたが、
コンサルティングビジネスが増加
したため売上高は、上昇しました



柏原営業所 61.27㎡



堺営業所 45.36㎡



堺東営業所 121.74㎡

保有車両



1.15トンパワーゲートトラック 1台



3トンパワーゲートトラック 3台



4トンコンテナ車 1台



7トンコンテナ車 3台



10トンコンテナ車 1台



2トンバキューム車 1台



7トンブロー車 1台



4トンドンプ車 1台



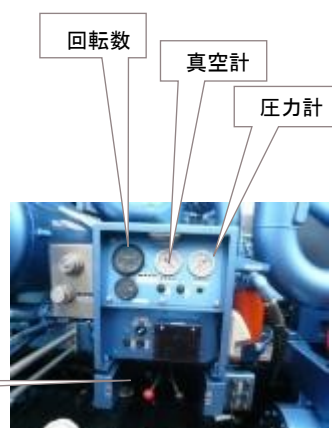
10トントラック 1台



10トンウイング車 1台



9m計量装置付ブロー車 1台



11m計量装置付ブロー車 2台



14KL危険物タンクローリー 2台



フォークリフト 2台



7トンパッカー車 3台

当社考案で
誕生しました！

計量パッカー車 当社考案で誕生！計量パッカーシステム

最大積載量まで自車計量器で計量収集が可能であるため、効率的な回収作業で過積載運搬も未然に防止することができます。また、お客様ごとに計量するため、料金の適正化が図れます。



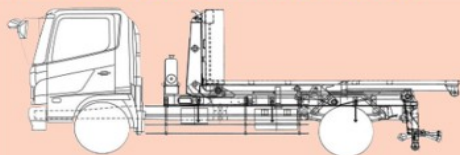
- ☑ 廃棄物の重量をその場で確認
- ☑ 処理料金の適正化
- ☑ 廃棄物の重量をデータとして集計・管理
- ☑ 廃棄物のリサイクル率・減量率・環境目標の達成の検証

多目的車 当社と兼松エンジニアリング株式会社との共同開発！1台で3役の多目的車



- 1台のシャーシで吸引作業車 / 洗浄作業車 / コンテナ車の作業が可能
- 各装置の脱着は数十秒で完了
- 各装置の接続は油圧ホースを接続するだけで駆動
- 車検費用・重量税などの車両の維持費は1台分のみ

ベースシャーシ（キャリア）油圧駆動装置装備



①吸引作業車（吸引作業装置接続）



■主要諸元表	
全 長	7,380mm
全 幅	2,260mm
全 高	3,280mm
コンテナ重量	2,900kg
風 量	20m³/min (-1.3kPa時)
圧 力	-90kPa (-720mmHg)
タンク容量	3.0m³
総 重 量	3,450kg

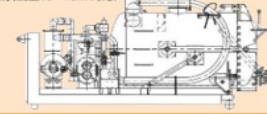
②洗浄作業車（洗浄作業装置接続）



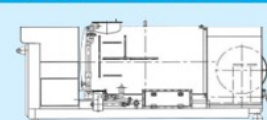
■主要諸元表	
全 長	7,000mm
全 幅	2,260mm
全 高	2,900mm
コンテナ重量	2,600kg
柱 出 水 量	65L/min
柱 出 圧 力	25MPa (255kg/cm²)
タンク容量	4.0m³
総 重 量	3,780kg

①吸引作業装置 ▶ 吸引作業車

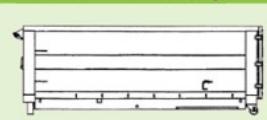
(吸引風量10〜40m³対応)



②洗浄作業装置 ▶ 洗浄作業車



③コンテナ ▶ コンテナ車



コンテナ搭載時



ブロー装置搭載時



高圧JET洗浄装置搭載時

優良

産業廃棄物収集運搬業許可は
17都道府県より
優良認定を頂いてます

産業廃棄物収集運搬業許可・品目

都道府県	許可番号	許可年月日	有効年月日	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	奥プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	鉱さい	がれき類	ばいじん	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等	備考
千葉県	01200004771	平成31年1月25日	令和13年1月24日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	優
神奈川県	01400004771	令和5年6月15日	令和10年6月14日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
石川県	01703004771	令和5年9月11日	令和10年9月10日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
福井県	01807004771	平成29年2月28	令和11年2月27日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
長野県	02009004771	令和6年1月4日	令和11年1月3日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
岐阜県	02100004771	平成31年2月18日	令和13年2月17日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
静岡県	02201004771	令和7年8月26日	令和14年8月25日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		優
愛知県	02300004771	令和7年6月5日	令和14年6月4日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
三重県	02400004771	令和7年2月19日	令和14年2月18日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
滋賀県	02501004771	平成22年6月25日	令和11年6月24日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	優
京都府	02601004771	平成19年12月18日	令和8年12月17日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	優
大阪府	02700004771	昭和49年7月2日	令和12年4月27日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
兵庫県	02804004771	平成16年2月2日	令和12年2月1日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
奈良県	02900004771	令和6年6月5日	令和13年6月4日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
和歌山県	03000004771	平成22年8月23日	令和11年8月22日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	優
岡山県	03308004771	平成21年3月16日	令和10年3月15日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	優
広島県	03400004771	令和7年8月6日	令和14年8月5日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
山口県	03500004771	平成26年3月7日	令和8年3月6日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
徳島県	03600004771	平成24年4月27日	令和13年4月26日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	優
香川県	03709004771	令和3年6月9日	令和8年6月8日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
愛媛県	03806004771	平成26年3月24日	令和8年3月23日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
高知県	03900004771	令和5年6月19日	令和10年6月18日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
福岡県	04000004771	平成28年12月9日	令和10年12月8日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優
沖縄県	04704004771	令和3年11月15日	令和8年11月14日		●	●	●	●	●						●	●							

優良

特別管理産業廃棄物
収集運搬業許可は
12都道府県より
優良認定を頂いています

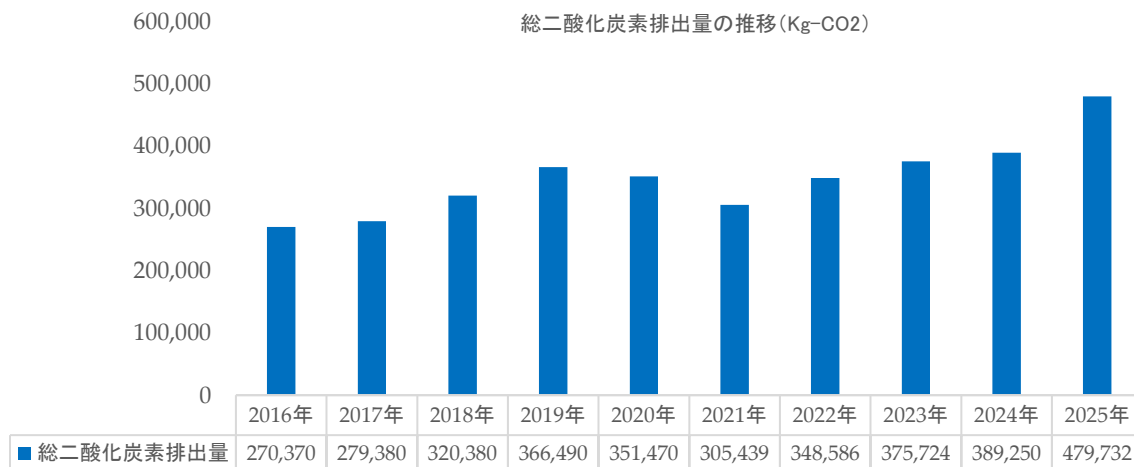
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可・品目

都道府県	許可番号	許可年月日	有効年月日	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	ばいじん	廃PCB等 (低濃度)	PCB汚染物質 (低濃度)	廃石綿等	廃水銀等	備考
千葉県	01250004771	令和6年1月25日	令和13年1月24日	●	●	●	●	●	●			●	●	優良
愛知県	02350004771	令和4年1月17日	令和11年1月16日	●	●	●	●	●	●			●	●	優良
三重県	02450004771	令和5年7月20日	令和12年7月19日	●	●	●	●	●	●			●		優良
京都府	02651004771	令和5年12月1日	令和12年10月22日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	優良
大阪府	02750004771	令和4年7月1日	令和11年6月30日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	優良
兵庫県	02854004771	令和3年6月1日	令和10年5月31日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	優良
奈良県	02950004771	令和5年6月1日	令和12年5月31日	●	●	●	●	●	●			●	●	優良
岡山県	03350004771	令和4年10月29日	令和11年10月28日	●	●	●	●	●	●	●	●	●		優良
広島県	03450004771	令和6年1月4日	令和13年1月3日	●	●	●	●	●	●			●	●	優良
山口県	03550004771	平成31年3月11日	令和8年3月6日	●	●	●	●	●	●			●		優良
徳島県	03650004771	令和6年4月27日	令和13年4月26日		●	●	●	●				●		優良
福岡県	04050004771	令和6年12月20日	令和13年12月19日	●	●	●	●	●	●	●	●	●		優良

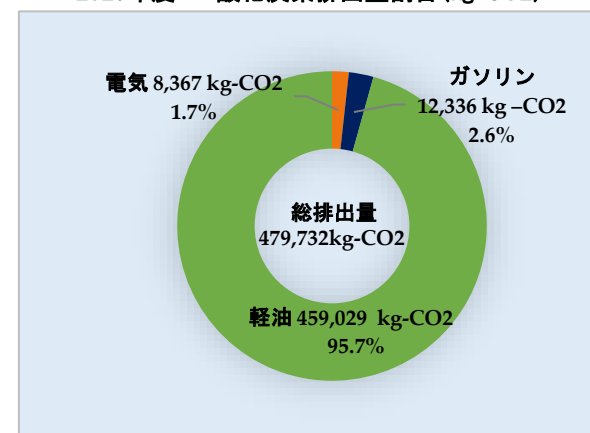
環境経営目標

項目	基準年	環境経営目標				
	2024年実績	2025年目標値	2025年実績	達成状況	2026年目標値	2027年目標値
電力使用量(kg-CO2)	9,031	8,941	8,367	○	8,850	8,760
ガソリン車両の燃費(km/L)	11.57	11.45	12.86	○	11.80	11.92
軽油車両の燃費(km/L)	4.78	4.73	4.99	○	4.88	4.92
一般廃棄物排出量 (kg)	932.9	923.6	839	○	914.2	904.9
水使用量 (m³)	187	185.1	154	○	183.3	181.4
環境保全に配慮した提案 コンサルティング (件)	13	14	15	○	14	15

※2025年度よりガソリンと軽油の目標値の単位を「使用量/時間」から「走行距離/リットル」に変更しました。
各年度の目標値とは別に、全ての項目で「前年実績値以下」を努力目標とします。



2025年度 二酸化炭素排出量割合 (kg-CO2)



環境経営計画の内容

2025年度 環境経営活動計画(2024年10月～2025年9月)

環境活動	基本方針	環境保全活動に取り組み、環境に優しい社会の実現に貢献する											
	目 標	事業活動の中で環境負荷の削減に努める <ul style="list-style-type: none"> ・節水・・・基準年実績比-1%削減(目標:185.1㎡) ・節電・・・基準年実績比-1%削減(目標:8,941kg-CO2) ・節燃・・・基準年実績比-1%削減(目標 ガソリン:11.45km/L、軽油:4.73km/L) ・ゴミの削減・・・基準年実績比-1%削減(目標:923.6kg) 											
	2025年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	内 容	新年度環境目標設定 環境問題の学習	法令・法案教育	環境問題の学習 営業所内と周辺美化作業	法令・法案教育	オフィス省エネ	営業所内と 周辺美化作業	環境問題の学習	従業員への 取り組み教育	営業所内と 周辺美化作業	環境問題の学習	環境問題の学習	ペットボトルキャップ回収 営業所内と周辺美化作業
	具体的実施内容	【気候変動】 動画教育 環境経営方針、 環境目標の周知 達成状況の把握及び 今後の対応 デジタコを活用した運転手毎の エコドライブの評価とフォローアップ	環境関連法規等の教育 自動車NOx PM法	【カーボンニュートラル】 動画教育 営業所内と周辺の清掃 環境レポート作成	環境関連法規等の教育 廃棄物処理法と 関連法の学習 達成状況の把握及び 今後の対応	オフィス省エネ ポスター掲示 達成状況の把握 及び 今後の対応	大和川・石川クリーン 作戦参加 営業所内と周辺の清掃 達成状況の把握及び 今後の対応	【自然の莫大な恩恵】 動画教育 EA21中間審査 の現地審査 EA21中間審査 の書類審査 達成状況の把握及び 今後の対応	EA21中間審査 の現地審査 達成状況の把握 及び 今後の対応	営業所内 と周辺の清掃 達成状況の把握 及び 今後の対応	【企業のCSRとは (社会的責任)】 動画教育 達成状況の把握 及び 今後の対応	【プラスチック汚染】 動画教育 達成状況の把握 及び 今後の対応	各営業所から ペットボトルキャップ 回収し業者へ 営業所内 と周辺の清掃 達成状況の把握及び 今後の対応
	実施責任者	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長	EA21事務局 各部門長

環境経営活動	基本方針	会社の成長と発展の推進											
	目 標	持続可能な循環型社会の実現に取り組む											
	2024年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	内 容	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議	経理報告会議 会社運営会議 安全衛生環境会議
	実施責任者	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長	役員・総務経理課 環境安全課・各部門長

取り組み評価と次年度計画

● 電力使用量の削減



目標値	実績値	達成率
8,941kg-CO2	8,367kg-CO2	106%

※2025年度は、大阪ガス2024年度の排出係数、0.449 kg-CO2/kwhを使用。
比較のため、2024年度の二酸化炭素排出量も同係数で計算しなおしています。



	取り組み内容	達成 状況	次年度取り組み
照明	無人エリア・未使用時のこまめな消灯	◎	継続
	社内照明器具類のLED化促進	△	強化
空調	空調温度設定厳守（冷房28度/暖房20度）	○	継続
	空調機の定期的な清掃	○	継続
	使用していない部屋の空調停止	◎	継続
その他	OA機器の省電力設定（入替時には、エネルギー効率の高い機器に導入）	△	強化
	ブラインド等による熱の出入りの抑制	○	継続

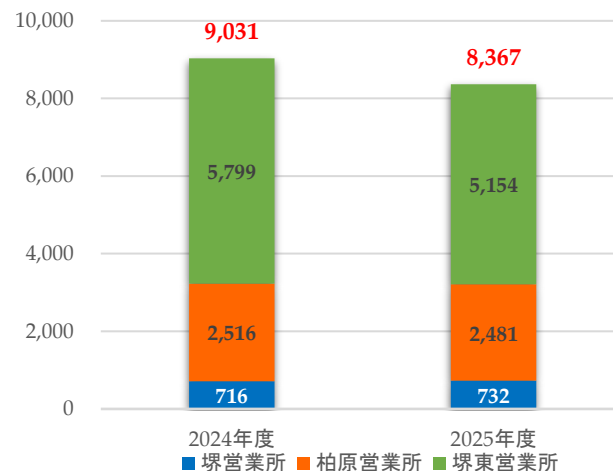


工務部
森井課長

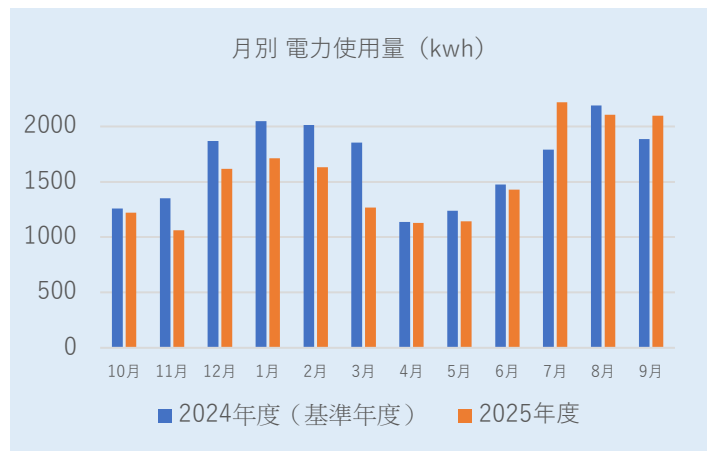
担当者コメント

エアコンの自動運転機能を活用し、無人時の照明・空調の徹底停止を実施しました。また、ブラインドによる日射調整で熱の出入りを抑え、空調負荷の低減を図りました。さらに、毎月の使用量を見える化し、各営業所へ共有することで省エネ意識の向上と運用改善につなげました。

電力使用による二酸化炭素排出量 (kg-CO2)



月別 電力使用量 (kwh)



● ガソリン燃費の向上



目標値	実績値	達成率
11.45km/L	12.86km/L	112%

※2025年度より目標値を 使用量／時間から 走行距離／Lに変更しました。

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
エコドライブの励行 (アイドリングストップの徹底、空ふかし、急発進、急加速の禁止)	◎	継続
車両の定期的な点検・整備実施 (エンジンオイル、タイヤの摩耗状況・空気圧確認)	○	継続
デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの設置	○	継続

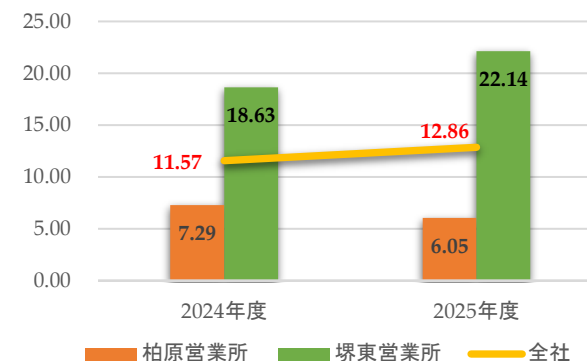


エコドライブ啓発



ハイブリッド車
(営業車両)を使用

ガソリン燃費の推移 (km/L)

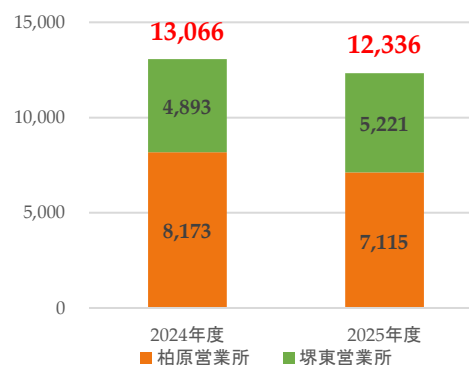


工務部
土本係長

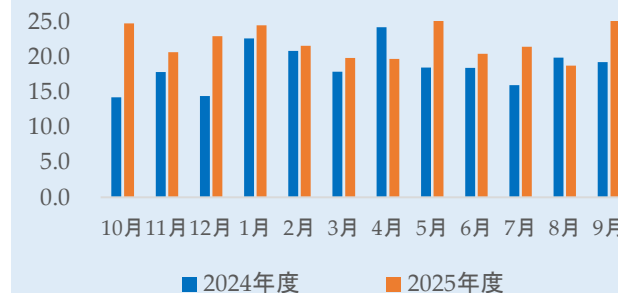
担当者コメント

ガソリン燃費向上に向け、エコドライブの励行や車両の定期的な点検・整備を継続して実施しました。また、運転状況の見える化と効率的な運行管理を進めたことで、燃費改善と安全運転の両立を図りました。

ガソリンCO2排出量 (kg-CO2)



月別 ガソリン燃費 (km/L)



● 軽油燃費の向上



目標値	実績値	達成率
4.73km/L	4.99km/L	105%

※2025年度より目標値を 使用量／時間 から 走行距離／L に変更しました。

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
作業時間や待機時間、走行距離の短縮化	△	強化
運搬経路を選択する際、渋滞などの道路条件の適正化	○	継続
適切な収集運搬計画の立案	○	継続
適切な収集運搬機材の選定	○	継続
デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの設置により個別にエコドライブのチェックとフォローアップ	◎	継続

作業時間や待機時間、走行距離の短縮に向け、運搬経路の最適化や道路状況の事前確認を徹底しました。

また、適切な収集運搬計画の策定と機材選定を進め、効率的な運行体制を構築しました。さらに、デジタコにて個々のエコドライブ状況を把握して継続的に指導・フォローアップを実施したことで、燃費改善と安全運転の意識向上につながりました。

担当者コメント

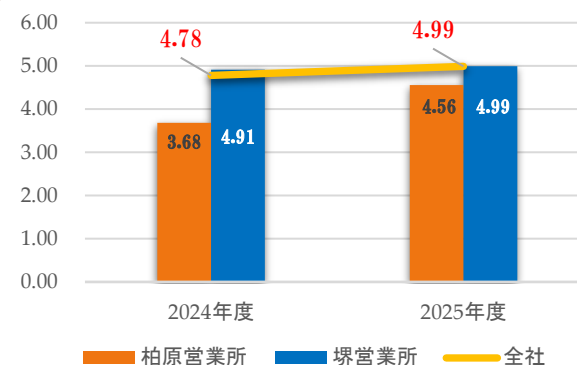


工務部 並河係長

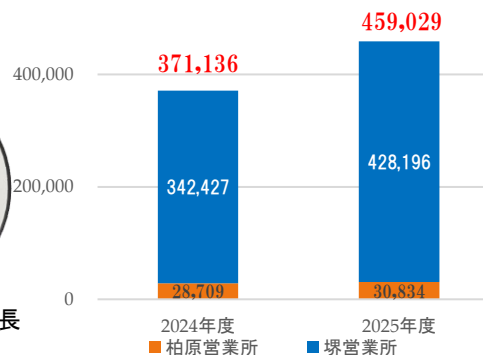


動態管理
(デジタコ・GPS)による運行状況の
可視化、効率化を実施

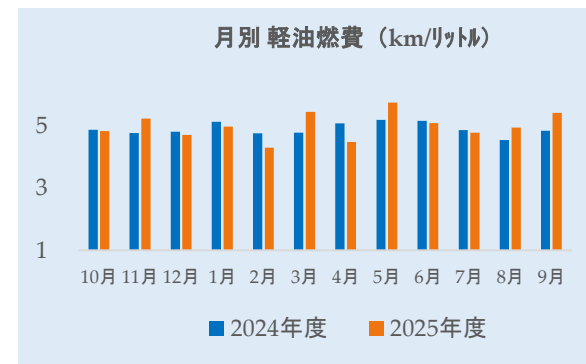
軽油燃費の推移(km/L)



軽油CO2排出量(kg-CO2)



月別 軽油燃費 (km/リットル)



● 一般廃棄物排出量の削減



軍手・ゴム手袋・ウエスは
洗って再利用しています

分別ゴミ箱



裏紙使用の促進



取り組み内容		達成 状況	次年度 取り組み
省資源	裏紙の使用	◎	継続
	両面印刷の徹底	○	継続
	請求書や契約書等の電子化によりコピー用、封筒等の使用の削減	○	継続
排出抑制	詰替え可能な製品の利用	○	継続
	OA機器等の長寿命化	○	継続
	3S活動の実施(整理・整頓・清掃)	○	継続
	分別廃棄の徹底による、廃棄物の再利用	○	継続
リサイクル促進	ゴミの分別徹底	◎	継続
	トナーカートリッジのリサイクル化	○	継続

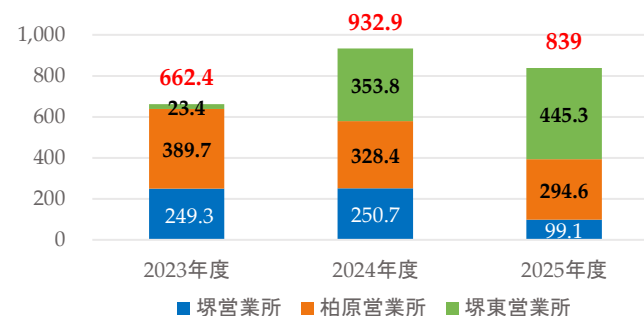
ペーパーレス化や備品の適正管理、再使用可能な資材の活用を続けています。
また、分別ルールの徹底によりリサイクル率の向上を図って、毎月の廃棄物排出量を集計し営業所ごとの排出実績を「見える化」することで、改善活動につなげています。

担当者コメント

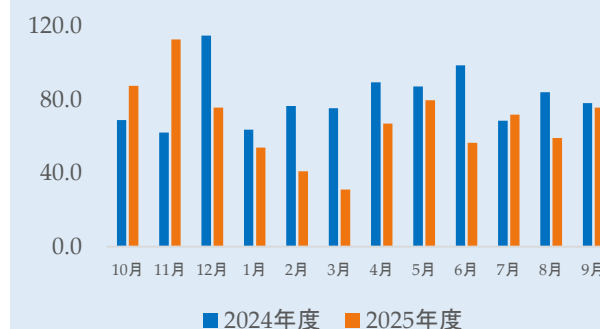
環境安全課
藤原さん



一般廃棄物排出量(kg)



月別 一般廃棄物排出量 (kg)



● 水使用量の削減

達成



目標値	実績値	達成率
185.1m ³	154m ³	117%



取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
節水呼びかけの表示	○	継続
手洗い時、洗い物は日常に節水励行	◎	継続
ホースに手元バルブを取り付けて流しっぱなし防止	○	継続
使用量削減の成果を社内で共有し、継続意識を高める	○	継続
「水を出しっぱなしにしない」など基本ルールの徹底	○	継続

洗濯での節水方法

- ◆すすぎの回数及び水位を減らす
- ◆洗剤は適量使用する
- ◆洗濯物はまとめて洗い、回数を減らす

■1回まとめて洗いをすると
150%節水 × 75本分

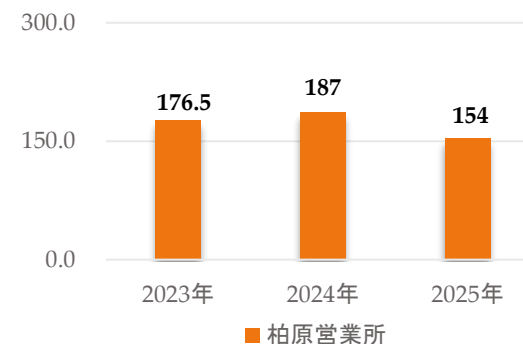


工務部
吉田さん

担当者コメント

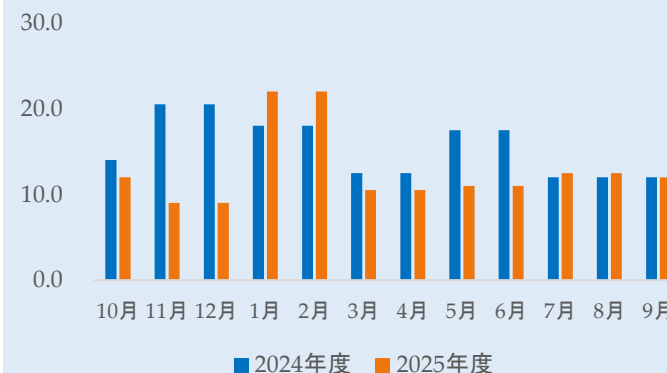
節水型機器の使用やこまめな止水を徹底し、手洗い場・まとめて洗いの徹底を行った結果、水使用量の削減を達成しました。
また、水漏れ点検や従業員への節水周知を進め、全体で節水に取り組む体制を整えています。

年間水使用量 (m³)



※堺営業所、堺東営業所は、テナント入居のため水使用量は把握していません。

月別 水使用量 (m³)



環境保全に配慮した提案

コンサルティング

プロフェッショナルパートナーとの強い連携を構築

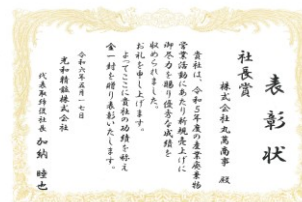


PFAS処理

PFAS処理認定事業者と連携した安全で適正な回収処理

PFASとは

PFASとは、炭素とフッ素の結合を持つ有機化合物の総称です。代表的なものとして、PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)、PFOA(ペルフルオロオクタン酸)があり、「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約」において残留性有機汚染物質に追加指定されました。また、日本においても製造、使用等が事実上禁止となりました。環境省は2022年9月に「PFOS及びPFOA含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項」を公表し、その適正な取扱い・分解処理を確保するよう指示しています。さらに2025年6月に「水質基準に関する省令の一部を改正する省令」及び「水道法施行規則の一部を改正する省令」を公布し、2026年4月より水道事業者等に対して、PFOS及びPFOAに関する水質検査の実施及び基準を遵守する義務が新たに課されます。

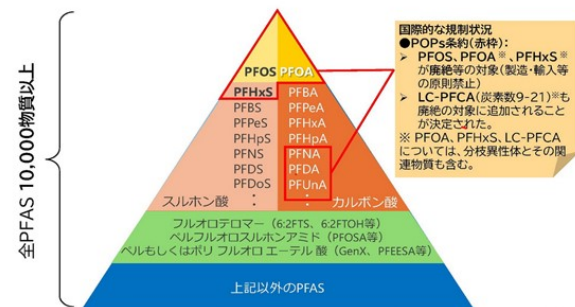


光和精鉱様より2年連続表彰状をいただきました

近年CSRの取り組み、GHG削減、コンプライアンス順守などの観点から、廃棄物の取り扱いや処理、ならびに生産現場での課題解決が重要になっています。

弊社では、長年経験してきた産業廃棄物の収集運搬、生産現場での作業や保守工事に加え、最近では、生産性向上を目指した請負業務なども推進しております。また、弊社のノウハウ経験は、従来の廃棄物処理だけでなく、4Rを意識した生産設備の課題解決へのご提案、化石燃料の代替廃棄物のリサイクルやPOPs規制化学物質の適正処理などの幅広いコンサルティング業務に展開しております。これまで以上にお客様にコストを意識した最適なアドバイスやご提案をさせていただきます。

PFAS = ペルフルオロアルキル化合物 及び ポリフルオロアルキル化合物 の総称



丸萬商事は、創業約50年の実績をもとに優良業者認定を受け、PFAS含有廃棄物に対しても複数のPFAS処理認定業者と連携し、コンサルタント業務及び様々な車両にて安全で適正な収集運搬業務を行っております。

PCB処理

PCBとは

PCBとは「ポリ塩化ビフェニル」の略称で、人工的に作られた主に油状の化学物質です。PCBの特徴は「水に溶けにくく沸点が高い」「熱で分解しにくい」「不燃性」「電気絶縁性が高い」など、化学的にも安定な性質を有します。かつてはトランス(変圧器)やコンデンサ(蓄電器)の絶縁油をはじめ、熱媒体や潤滑油、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されてきました。しかし、1960年代後半から生体への影響や環境汚染が社会問題となり、1972年に製造が中止になりました。



PCB廃棄物処理の分類

種類	処理施設	処理期限
高濃度PCB (5000mg/Kg超)	JESCO (中間貯蔵・ 環境安全事業株式会社)	最長2025年 3月末まで
低濃度PCB (0.5mg/Kg超～ 5000mg/Kg以下)	無害化処理認定施設 都道府県知事等許可施設	2027年 3月末まで
非PCB廃棄物 (0.5mg/Kg以下)	産業廃棄物処理施設	—

主に低濃度PCBの処理について処理計画をコンサルティングします。大阪府、岡山県、福岡県のPCB収集運搬業許可を取得しておりますので、実際の収集運搬も行いますが、様々なケースに応じて他の収集運搬業者に委託しています。

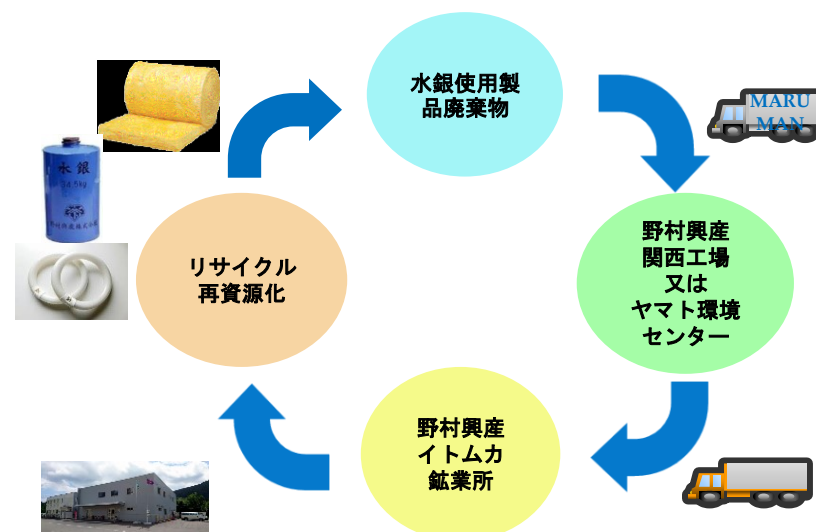
水銀廃棄物処理

2013年10月に採択された「水銀に関する水俣条約」により廃棄物処理法に新たに水銀使用製品、水銀含有ばいじん等の品目が定められ適正な措置が必要となりました。丸萬商事は、日本で唯一の水銀リサイクル処理企業である野村興産株式会社の窓口会社として水銀廃棄物の適正な処理方法の御相談に応じています。



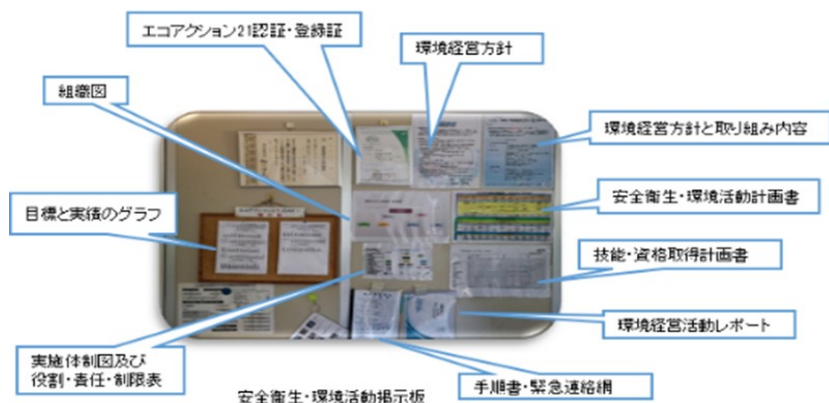
処理フロー

野村興産(株)では各廃棄物を必要に応じ関西工場にて集荷、破碎・選別、保管を行い、同社イトムカ鉱業所(北海道)にて水銀回収と他金属のリサイクル回収を行います。



コミュニケーション

● 環境コミュニケーション



環境経営活動レポートのHP公開



2024年度 環境経営活動レポート (PDF)



2023年度 環境経営活動レポート (PDF)



2022年度 環境経営活動レポート (PDF)

● 外部コミュニケーション



2025年3月 大和川・石川クリーン作戦 参加の様子



2024年11月 Y社でのPFAS講習会を実施

取り組み内容	達成状況	次年度 取り組み
ホームページ上で環境に関する情報を提供	○	継続
環境に関する主要な目標・担当者の連絡先の公表	○	継続
環境の意見聴取を定期的 to 実施	○	継続
安全衛生会議にて環境活動実績の報告と原因追及、対応策を検討、共有	◎	継続

労働安全衛生への取り組み内容

2025度 安全衛生活動計画(2024年10月～2025年9月)

安全衛生活動	基本方針 全員参加の改善で安全快適職場を構築しよう(機械・設備の安全管理・適正使用、作業方法の周知徹底、作業員の教育・訓練、健康管理による品質・労働安全衛生の向上を図り、快適な職場を構築する)												
	目 標 労働災害ゼロ、設備災害ゼロ、交通事故ゼロ												
	2025年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	全国の運動週間、月間	全国労働衛生週間 10月1日～7日	秋季全国火災予防運動 11月9日～15日	年末年始無災害運動 12月1日～1月15日		省エネ月間 2月1日～28日	春季全国火災予防運動 3月1日～7日	春の全国交通安全運動 4月6日～15日	水防月間 5月1日～31日	危険物安全週間 6月8日～14日	全国安全週間 7月1日～7日	防災週間 8月30日～9月5日	秋の全国交通安全運動 9月21日～9月30日
	弊社月間テーマ	転倒予防 10月10日	消防訓練 11月7日～15日	職場のハラスメント撲滅月間	危険予知訓練 1月4日～15日	省エネ行動とエコドライブの推進 2月7日～20日	火災予防運動 3月1日～7日	交通事故の撲滅活動 4月9日～17日	熱中症予防 5月1日～9月30日	危険物災害の防止 6月8日～11日	労働災害防止活動 7月9日～17日	緊急・救急時対応訓練 8月6日～23日	交通ルールの遵守 9月21日～30日
具体的実施内容	1 労働衛生スローガン掲示(厚生労働省主催) 2 水と塩粒の配布を月末で終了 3 インフルエンザ予防指示物貼付 4 車両・構材類不具合箇所年報報告 5 適性診断 6 転倒予防対策動画教育・体力チェック 7 安全パトロール(第3水曜日)	1 火災予防訓練実施・消火器使用訓練・火災発生連絡網 2 消火器の自主点検実施 インフルエンザ予防接種期間	1 バキューム車の実技講習 2 ハラスメントのない職場づくり動画教育 3 電動工具の点検(柏原営業所) 4 移動タンク貯蔵所定期点検実施(増営業所) 5 工具・物品の整理と不要物の処分・5S実施(柏原、増営業所)	1 危険予知活動～4ラウンド法～・危険予知活動動画 2 電動工具の点検(増営業所)・電動工具点検の重要性 3 保護具の基礎知識動画教育 ・保護メガネ ・壁際制止用器具 ・安全靴 ・防塵マスク	1 省エネ行動の推進動画教育 2 エコドライブ10運転の動画教育・エコドライブ10すずの掲示 3 運転記録証明書(1年)を提出 4 移動タンク貯蔵所定期点検実施(増営業所) 5 工具・物品の整理と不要物の処分・5S実施(柏原、増営業所)	1 火災予防動画教育・防火ポスター掲示 2 運転記録証明書(1年)を提出 3 移動タンク貯蔵所定期点検実施(増営業所) 4 工具・物品の整理と不要物の処分・5S実施(柏原、増営業所)	1 警察による交通安全講習会(柏原・増営業所)・全国交通安全運動ポスター掲示 2 安全運転自己チェック実施 3 熱中症グッズの品定 4 安全パトロール(第3水曜日)	1 熱中症予防の動画教育 2 熱中症指示物貼付・熱中症予報掲示 3 水害(台風、ゲリラ豪雨)時の対応教育 4 消火器の自主点検実施 5 土のう作りとロープワークを習得 6 たばこ健康動画教育(世界禁煙デー5/31～6/6)	1 危険物に関する知識動画教育実施 2 水と塩粒の配布を1日から実施 3 電動工具の点検(柏原営業所) 4 移動タンク貯蔵所定期点検実施(増営業所) 5 工具・物品の整理と不要物の処分・5S実施(柏原、増営業) 6 健康診断結果について医師からの意見聴取実施	1 労働災害事例による動画教育実施 2 社内災害報告事例による再教育 3 電動工具の点検(増営業所) 4 保護具の点検整備 5 技能資格取得、新年度安全衛生計画案を作成	1 緊急時対応連絡網訓練の実施・工場内での事故発生連絡網 2 救命講習 3 社内安全標語募集 4 技能資格取得、新年度安全衛生計画承認	1 交通ルールの遵守動画教育実施・全国交通安全運動ポスター掲示 2 社内安全標語結果発表 3 移動タンク貯蔵所定期点検実施(増営業所) 4 定期点検実施(増営業所) 5 工具・物品の整理と不要物の処分・5S実施(柏原、増営業)	
実施責任者	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長	環境安全課・各部門長
主要行事	柏原営業所夜勤業務者特定業務従事者健康診断(労働安全衛生法第66条第1項、規則第45条)			前期の社内レク行事(新年会・永年勤続褒賞)			定期健康診断(労働安全衛生法第66条第1項、規則第44条)			後期の社内レク行事(営業所別で慰労会)			

【安全衛生方針】

機械・設備の安全管理・適正使用、作業方法の改善等リスク除去・低減に取り組むと共に、教育・訓練、健康管理の充実により品質・労働安全衛生の向上を図り、安全・安心・快適な職場の構築に努めます。

会社は、この経営方針達成のために、以下の事項を全社員に周知徹底し、推進します。

- 1.計画・目標の設定、実行、評価、改善のサイクルを全員参加のもとに、確実に実施して業務の継続的改善を図ります。
- 2.事業活動の推進に当たっては、適用される関係法令等の順守およびお客様の要求事項等を満足することを基本とします。
- 3.反社会的勢力との関わりを一切持たないこととし、反社会的勢力の排除に向けて取り組みます。

毎月1回定期的に安全衛生会議を実施

(議題例)

- 安全衛生活動計画の周知と実施結果の確認
- 新型コロナウイルス感染症対策
- 熱中症対策
- インフルエンザ予防対策
- 時間外労働状況の共有確認
- 社内外における災害報告の共有と対策確認
- 環境活動の達成状況の把握及び今後の対応

2024年10月1日
代表取締役 安本 晃

日々の安全への取り組み

就労前健康状態チェック

毎日、就労前に飲酒運転防止のためのアルコールチェック（朝夕2回）の他、血圧と体温（朝昼2回）を測定し業務を確実に遂行できるよう管理しています。



アルコールチェック



血圧チェック



体温チェック

2024年 月 日（曜日） 実業 事業場 検査業務
※携帯メールで記入

【目的】
管理職と安全衛生担当が社員の健康状態を確認し、体調不良による労働災害等を未然に防ぐ。
【管理職の責務】
管理職と安全衛生担当は、心の記入があれば、社員と協議の上、業務内容の変更や安全対策を講じる。
飲酒チェックで、**酒気検出値が0.15mg/L以上**であれば、作業させない。（休憩室で待機後、**酒気検出値が0.14mg/L以下**になった作業に就事してよい）
体温チェックで、**37.5℃以上**（**37.0℃以上**）と検出された場合は、社員と協議の上、業務内容の変更や安全対策を講じる。
血圧チェックで、**180/110以上**（**160/100以上**）と検出された場合は、社員と健康管理の担当に報告し、協議の上で必要に応じて作業を中止する。
※早急に病状の改善を受け、今後の治療方法を管理職と安全衛生担当に報告する。
体温が37.5℃以上検出された場合は、**直ちに帰社させ、安全確認後に報告を行う**。
※早急・直ちに帰社により、確認者が不在の場合は、社員自身が確認する。

確認項目	確認時間	確認結果
1. 健康状態のチェック		
2. 気分が悪い		
3. お腹をこわしている		
4. 疲れや眠気を感じる		
5. その他、健康状態に関して何か気になる事がある		
6. 体温チェックの結果		
7. 飲酒チェックの結果		
8. 血圧チェックの結果		
9. 咳の有無		
10. 血圧チェックの結果		
本人署名		
確認者署名		

本人署名

運行前車両点検、運行・引取り指示書

各現場毎に運行前車両点検を実施し、車両の安全性を確認します。
点検結果を記録し、必要な修理やメンテナンスを迅速に行います。

運行前車両点検表

点検項目	点検結果	点検者
1. 運転席の点検		
2. エンジンルームの点検		
3. 燃料タンクの点検		
4. 冷却水の点検		
5. 油圧の点検		
6. ブレーキの点検		
7. 照明の点検		
8. タイヤの点検		
9. 安全装置の点検		
10. その他		

運行・引取り指示書

指示内容	指示者
1. 運行開始	
2. 運行終了	
3. 引取り	
4. その他	



システムに入力した
指示書をドライバーの
携帯メールに送付でき、日々、
指示内容を更新しています

UBE様より安全に対し2025年度
も表彰状を頂きました。2011年度
から10回目となります。



営業部 配車担当
西田さん

担当者コメント

運行経路は、無理、無駄の無い経路を指示。作業手順は、具体的な手順を明記します。安全、環境配慮事項として作業中の安全対策や環境への配慮事項を記載し、必要な安全保護具等も確認できます。どの作業員が従事しても分かりやすいよう、日々情報を更新し、安全で環境に配慮した作業指示を心がけています。

安全衛生活動の具体的な実施内容

・SASスクリーニング検査実施



従業員の安全と健康を最優先に考え、安全に関する取り組みの一環として、睡眠時無呼吸症候群（SAS）のスクリーニング検査を2025年3月に実施しました。今後も定期的に実施予定です。

・ハラスメント研修

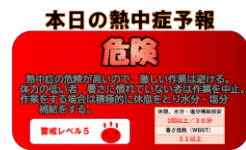


ハラスメントの無い職場を目指し、今年度は、社長も含め管理職を対象に社会労務士の先生よりハラスメント講習を2025年12月に実施致しました。具体的にどういったことがハラスメントとなるのか、分かりやすく詳しい説明をして頂きました。

・熱中症予防



クールベスト(保冷剤を入れます)



熱中予報の掲示

6-10月に水と塩分タブレットを配布。OS1を常備しています。
昨年から引き続き毎日の「熱中症予報」を掲示し、熱中症を未然に防止するために「COOLベスト」を使用しています。

担当者コメント

2025年度は、社員の「安全と健康」を最重要課題と位置づけ、積極的に施策を展開しました。特に、健康リスクを早期に把握するためのスクリーニング検査受診を強力に推進し、健康管理の徹底を図りました。また、ハラスメント防止研修を通じて、心理的安全性の高い、健全な職場環境づくりに注力。夏季には、熱中症予防のための休憩指導と早期申告教育を徹底し、重大な事故を回避しました。さらに、安全運行や危険物取り扱いに関する教育訓練を計画通り実施することで、社員の知識と実践力の向上を図っています。

安全衛生月間テーマ

10月1日～31日	転倒予防
11月7日～15日	消防訓練
12月1日～31日	職場のハラスメント撲滅月間
1月4日～15日	危険予知訓練
2月7日～20日	省エネ行動とエコドライブの推進
3月1日～7日	火災予防運動
4月9日～17日	交通事故の撲滅運動
5月1日～9月30日	熱中症予防
6月5日～11日	危険物災害の防止
7月9日～17日	労働災害防止活動
8月6日～23日	緊急・救急時対応訓練
9月21日～30日	交通ルール遵守



環境安全課
平井課長

労働災害	目標	実績	達成状況
	0	0	○

教育・訓練



定期的な教育により労働・品質・設備・環境について社員のレベルアップを図っています。

入社教育時職場の
ガイドブック配布



2025年5月 水防訓練(ロープワークの習得)



2025年8月 緊急事態通報訓練



2024年11月 消火訓練・通報連絡訓練



2024年12月 ブロワー車 取扱い実技講習



2025年1月 危険予知活動(4ラウンド法)



2025年4月 警察の方に来ていただき交通安全講習

教 育 名	対 象	教育サイクル	2025年度実施状況
入社時教育 (環境への取組、方針、他)	新入社員	発生都度	10月～9月
一般教育 (環境経営方針、目標、各自の役割・権限・責任他)	全従業員	年1回	10月
環境関連法規等の教育	全従業員	年2回	11月・1月
緊急時対応教育訓練 (対応手順、訓練他)	関連従業員	年2回	11月・8月
交通安全教育	全従業員	年1回	4月
労働安全衛生教育、一般教育 (ヒヤリハット教育、生活習慣病、熱中症予防、労働災害事例)	全従業員	年9回	10月・12月・1月・2月・3月 ・5月・6月・7月・9月
中堅従業員・管理職向け教育訓練 (外部研修)	関連従業員	発生都度	10月～9月



全23種が資格手当支給対象となり
 努力が実る制度が作られています。

2025年度は11名の方が資格取得支援制度を利用しました。

2025年度 取得一覧

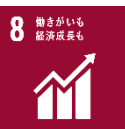
- | | |
|-----------------------------|----|
| ・第二種衛生管理者 | 1名 |
| ・フォークリフト | 2名 |
| ・小型移動式クレーン技能講習及び玉掛
作業責任者 | 1名 |
| ・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者 | 2名 |
| ・高圧洗浄技士 | 1名 |
| ・特定化学物質及び四アルキル鉛等 | 1名 |
| ・作業責任者 | 3名 |

2025年度 技能・資格取得計画書(2024年10月～2025年9月)

[illegible]

資格取得状況		人数
免許	大型自動車	21
	けん引	2
	危険物（乙）4種	12
	高圧産業洗浄技能士	6
	衛生管理者（第二種）	3
	土木施工管理技士（2級）	1
技能講習	車両系建設機械	2
	フォークリフト運転	24
	小型移動式クレーン	5
	玉掛け	9
	ショベルローダー等運転	7
	高所作業車運転	5
	特定化学物質及び四アルキル鉛等	3
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	22
	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会修了者	5
	PCB廃棄物収集運搬業作業従事者講習会	13
安全衛生教育	職長教育修了者	17
	RST修了者	1
全豊田 外来工事資格	工事責任者	8
	作業責任者	15

魅力ある職場づくり



・安全表彰制度



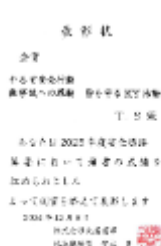
今年度より安全表彰が制度化されました。労働安全、品質安全、環境安全、設備安全の4つの安全に取り組み、3年間災害ゼロであり、かつ上長より推薦された者の中から選ばれた方達を表彰します。今年度は、3名選ばれました。

・永年勤続表彰



今年度は勤続20年が1名の方が褒賞を授与されました。賞状とともに報奨金と特別休暇が授与されました。

・安全標語表彰



毎年安全標語を募集し、優れた作品を創作した方の表彰を実施しています。応募の中から「金賞」「銀賞」「銅賞」を選出し、1年間掲示し安全意識の高揚を図っています。

・インフルエンザ予防接種の推進

インフルエンザ感染防止の為「発症の抑制」「重症化の予防」など安心して仕事ができるようにインフルエンザ予防接種費用の補助を行っています。

・福利厚生制度



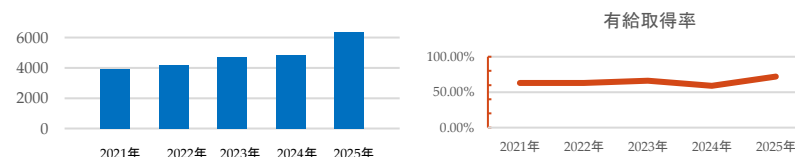
従業員満足度を向上し、健康経営やスキルアップを促進する総合型福利厚生サービスを2025年9月に導入しました。

・人事評価制度



2024年10月に人事評価制度のシステムを導入したことにより、個々の目標が見える化し、スムーズに目標設定、評価が出来るようになりました。個々の仕事に対する意欲促進やスキルアップが会社全体の目標達成につながるよう人材の育成に力を入れています。

・働き方改革（時間外労働の削減・有給休暇取得の推進）



遠方への引取りの増加に伴い残業時間が大幅に増加しました。残業時間削減のため従業員を新たに数名採用予定です。有給取得率は、過去5年の中で最高の72%となりました。業務の効率化や個人のスキルアップのフォローを図ることに加え従業員を増員することで、さらに有給を取りやすい環境を整備したいと考えております。

社会貢献活動



● 寄付活動

・大阪児童福祉事業協会

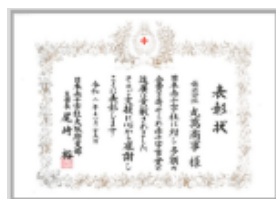
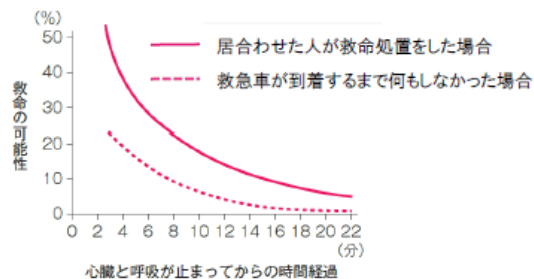


大阪児童福祉事業協会からの感謝状



大阪府が取り組む、子供の貧困対策の一助となるため、社会福祉法人大阪児童福祉事業協会を通じ、児童養護所で生活する子供たちへの継続的な支援を行っています。
2024年には感謝状をいただきました。

・日本赤十字社



日本赤十字社からの表彰状

今回の寄付は、「いのちと健康を守るための知識と技術の普及」を目的とした活動を支援するものです。この活動を通じて、災害や事故などの緊急時における救命率の向上に貢献したいと考えております。
今後も、企業として社会貢献に努めてまいります。

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
環境に関する既存の基金・団体支援	○	継続

● ペットボトルキャップ支援で世界の子どもにワクチンを



ペットボトルキャップ 2 kg がワクチン一人分に!

昨年度からの取り組みとしてペットボトルキャップ回収を通じて、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動にさんかしました。エコキャップを再生プラスチック原料として換金し、20本のワクチン支援に貢献することが出来ました。



● 美化活動



取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
周辺の道路のゴミ拾い、草刈実施	○	継続
地域美化活動参加	○	継続
事務所入口の植花活動事務所	○	継続

環境関連法規への違反・訴訟等の有無

環境関連法規への違反はありません。
また、関係当局より違反・訴訟等の指摘は、過去5年間ありません。

	要求事項	遵守状況	法規制	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬業（特別管理）の許可	○	自動車NOx・PM法	排ガス規制適応車の使用	○
	優良産廃処理業者認定制度	○	道路運送車両法	所有車両の日常点検	○
	収集運搬車への表示及び書面備え付け	○		所有車両の定期点検（3ヶ月点検）	○
	排出事業者との書面による事前の契約締結	○		所有車両の法定点検（車検）	○
	マニフェストの受付処理	○		整備管理者の選任	○
	B1、C2票の保管（5年間）	○	道路交通法	安全運転義務	○
	B2票の返却（運搬終了後10日以内）	○		積載重量の遵守	○
	マニフェスト交付等状況報告書の提出	○		飲酒運転の禁止	○
	帳簿（収集運搬台帳）の備え付けと保存	○		安全運転管理者の選任	○
	事業者の責務	○	自動車リサイクル法	リサイクル料金の支払い	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	○	家電リサイクル法	特定家電品の適正な引渡し	○
	不法投棄の禁止	○	消防法	危険物取扱者の届出	○
労働安全衛生法	事業者の責務（労働者の安全と健康のための努力）	○		移動タンク貯蔵所定期点検	○
	安全または衛生のための教育	○	古物商営業法	消火器および火災報知器等の点検	○
	フォークリフト定期検査	○		古物商の許可	○
	健康診断の実施	○	建設業法	建設業の登録	○

代表者による全体の評価と見直し・指示

全体評価	項目	評価の内容	見直し・指示	項目	変更の有無	内容
	環境への取組は適切に実施されているか	今年度よりガソリンと軽油の目標値を「使用量/時間」から「走行距離/L」に変更しました。古い車両を廃車し、燃費の良い環境に配慮した車両へ積極的に更新を致しました。昨年度より売上が増加しましたが、電気、ガソリン、軽油、一般廃棄物、水道、全ての目標値を達成致しました。これは、毎月の安全衛生会議にて達成状況を報告し、常に改善のための対策を遂行した結果であると考えています。		環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	現在の環境経営方針を継続する。
				環境経営目標 環境経営計画	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	現在の環境経営計画及び環境経営方針を継続する。
				実施体制	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	現在の実施体制で継続する。

POPs規制物質である PFASの深刻な環境汚染が問題視されている中、本年度は、PFAS含有廃棄物の引取件数が増加し、安全で適正な処理の遂行にさらに貢献した一年となりました。そういった事業活動の元、本年度も全社一丸となって環境保全への取り組みを継続し、省資源・省エネルギー活動を推進してまいりました。特に、法規制および要求事項の遵守については、一覧表の通りすべてにおいて徹底した管理を行い、適正に事業活動を遂行することができました。これもひとえに社員全員の意識の向上と良好なチームワークの賜物と考えております。

来年度も引き続き、持続可能な社会の実現に向け、環境負荷の低減と、より一層の環境改善活動に取り組んでまいります。

今後も、環境経営の向上を目指し、従業員一人ひとりがより高い環境意識を持って取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

2025年12月15日



株式会社丸萬商事
代表取締役 安本 晃